

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年2月7日

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C		
横断的な課題	八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進						
地域重点政策	3 選ばれ続ける観光地域づくり					諏訪地域振興局	
実施機関	諏訪地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化事業				電話	0266-57-2901(内線2317)	
				E-mail	suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	平成30年に日本遺産に認定された「星降る中部高地の縄文世界」事業のPR体制・ブランド力強化を図る。					
	現状と課題	日本遺産認定後の3年間は、文化庁の補助金を活用して、甲信縄文文化発信・活性化協議会において基盤整備を行ってきたが、事業の最終目標である「民間主導による、民間資本を活用した自立性のある事業展開」を達成するには、各構成団体による日本遺産のさらなる周知が必要となっている。 この現状を受けて、令和3年度に新たな土偶、土器、黒曜石等の見せ方検討を行ったところ、常設展示に変わり映えがないため、趣味嗜好層ではない新規客(発信力が期待できる若年層等)でも魅力的に感じるコンテンツを取り入れていくべきことが課題と判明した。					
	内容 (変更後の内容)	令和3年度に検討した、新たな見せ方を令和4年度にイベントで具現化していく。 【イベント実施施設数】諏訪管内の構成文化財を所管する博物館等6館 【イベント内容】日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」周遊キャンペーンとして、期間限定で6館それぞれで特別ブースを設置し、来館者が数館を巡り、ブースの写真をInstagramで投稿することで、共通ノベルティを手に入れることができる。 【業務委託内容】 ・特設ブースのアドバイス、ポスター・チラシ・スタンプカードのデザイン及び作成、共通ノベルティの作成 【スケジュール】 5月～7月: イベントに向けた準備 8月～10月: イベント実施 11月以降: イベントの反省会、令和5年度以降の継続について検討					
	事業期間	令和4年5月					～
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化事業	委託料(ノベルティグッズ、チラシ・ポスター等制作、特設ブースアドバイス)	599,500				
		チラシ郵送代	6,560				
	合計		606,060				
指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況			
	イベント実施中の来館者数平均	前年度比10%以上増	前年度比142.6%	○ 達成			
	Instagramの投稿数	400件以上	300件	● 一部達成			
				○ 未達成			
事業実績・成果	来館者数の目標は達成。来館者数の増加については、必ずしもイベントの影響とは言えないものの、一見の来館者が当イベントに参加するなど相乗効果を発揮できた場面があった。一方、Instagramの投稿数は未達であった。参加者からは、「Instagramをやっていないので他のSNSであれば参加できた。」「わざわざ新たにアカウント開設をしてまで参加するのは面倒である」という意見の他、施設によっては通信環境の影響でInstagramへの接続が困難になるトラブルがあり、参加館の状況に応じた対応検討の必要性を感じた。また、参加者アンケートを集計した結果、イベント内容については好評であった(大変満足・満足・普通・不満・大変不満の5段階評価で満足以上が約85%以上)一方、イベント情報の宣伝を強化してほしいといった意見も頂戴した。引き続き日本遺産の認知度向上に向けた活動を展開していく予定であるが、ターゲット選定や訴求方法を改めて検討していく。						
今後の方向性	日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の認知度向上のため、令和4年度に実施したイベント参加者からいただいた意見を参考に、引き続き発信力が見込まれる協力者を発掘し情報発信を行っていく。						